

平成28年度文化芸術振興施策の概要

平成28年度における文化芸術振興施策について

1 概要

平成28年度の沖縄県における文化芸術振興に関する事業は、合計101事業で、文化芸術振興を担当する部署（本庁の課、出先機関、教育機関）等の運営や文化芸術に関する施設の維持管理等に関する予算も含め、文化芸術振興に関する予算は、合計で約94億3千1百万円（前年度比約3億7千9百万円減）となっています。

この数値は、県全体の歳出予算7,541億5千6百万円の1.25%に相当します。

	平成27年度	平成28年度
文化芸術関連予算	9,810,384千円	9,431,186千円（3.9%減）

沖縄県文化芸術振興条例の第2章に規定されている「文化芸術の振興に関する基本的施策」の体系別に整理した主な事業は、次のとおりとなっています。

2 伝統的な文化の継承及び発展に関する施策(条例第7条関連)

しまくとぅば、伝統芸能、空手道・古武道、伝統工芸など、沖縄の伝統文化を次代に継承するとともに、その発展に取り組めます。

〔主な事業〕

No.1 しまくとぅば普及継承事業 54,185千円

しまくとぅばの普及推進を「県民運動」として展開していくための各種取組みを行う経費

No.2 沖縄文化活性化・創造発信支援事業 133,185千円

伝統芸能・文化の保存継承、芸術文化の創造発信を行うため、地域の文化資源を活用した事業の実施に係る費用を支援する経費

No.5 沖縄空手会館建設事業 1,175,373千円

沖縄空手会館の整備に要する経費

No.6 沖縄伝統空手道継承・発展事業 72,147千円

沖縄伝統空手道の国際セミナーの開催、指導者の海外派遣等を行うことにより、国内外で普及・啓発を図るとともに、指導者、継承者の育成を図るための経費

No.12 工芸感性価値創造人材育成事業 19,411千円

本県のソフト資源(工芸コンテンツ)を活用し、新しい感性価値工芸品を創造する事業者を育成するための経費

No.13 工芸・ファッション産業宣伝普及事業 67,020千円

首都圏に高価格帯を中心とした工芸品の常設展示場を設置し、伝統工芸の展示・販売、職人による製作実演や製作体験等の宣伝普及を行うための経費

No.14 沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)整備事業 165,871千円

本県工芸産業の振興基盤となる拠点施設を整備する経費

No.18 組踊等教育普及事業 22,660千円

組踊、三線、琉球舞踊等を県内離島地域の児童生徒に鑑賞させることにより教育普及し、沖縄の無形文化財の次世代への保存継承を図るための経費

No.21 琉球王国文化遺産集積・再興事業 152,695千円

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

No.22 デジタルミュージアム推進事業(新規) 9,668千円

故遠藤教授が収集したデジタル民話資料(3万3千件)の保管、管理体制を構築し、民話データの調査に基づいた優良民話データ80件をもとに、しまくとぅばを絡めたコンテンツ開発によるデジタルミュージアム開設、発信の経費

No.23 学校体育空手道推進事業(新規) 4,847千円

中学校・高等学校における保健体育科学習において、本県の伝統的武道である空手道の学習を推進するための「空手道指導の手引き」及び「視聴覚教材(DVD)」の作成に要する経費

3 芸術、芸能・生活文化の振興に関する施策(条例第8条関連)

文学、音楽、美術、演劇、舞踊、メディア芸術などの芸術や、芸能・生活文化の振興に取り組みます。

[主な事業]

No.26 沖縄文化活性化・創造発信支援事業(再掲) 133,185千円

伝統芸能・文化の保存継承、芸術文化の創造発信を行うため、地域の文化資源を活用した事業の実施に係る費用を支援するための経費

No.29 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業 29,446千円

本県の文化等を活用したコンテンツ制作に対して投資を行うファンドを創設し、制作資金の供給と制作段階に応じたサポートを実施するための経費

4 文化財等の保存及び活用に関する施策(条例第9条関連)

有形及び無形の文化財の保存及び活用、歴史的文書及び記録の保存等に取り組みます。

〔主な事業〕

No.38 琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業 44,757千円

琉球王国外交文書「歴代宝案」及び交流史等に関する史料の編集刊行を行い、本県の歴史文化の源流を明らかにすることによって、特色ある学術や文化の振興を図るための経費

No.39 みんなの文化財図鑑刊行事業 12,640千円

沖縄の歴史・文化の普及・啓発を行うため、国・県・市町村指定文化財を紹介する6冊の書籍を刊行する経費

No.42 琉球王国文化遺産集積・再興事業(再掲) 152,695千円

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

No.43 沖縄県立図書館所蔵郷土資料劣化度調査(新規) 10,000千円

沖縄県立図書館で所蔵する特殊文庫及び保存用郷土資料のうち、1955年以前に発行された資料について劣化度調査(軽微な補修等含む)を行うための経費

No.44 近代沖縄史料デジタル化事業(新規) 20,143千円

近代沖縄史料(1879年～1945年に県内で発行された新聞等)の保存・利活用を図るため、資料の収集及びデジタル化を行う経費

5 景観の形成等に関する施策(条例第10条関連)

歴史的又は文化的景観を保全し、及び活用を図るとともに、調和のとれた景観の形成に取り組みます。

〔主な事業〕

No.47 沖縄らしい風景づくり推進事業 52,100千円

沖縄らしい美しい風景・まちなみ景観の再生・創造を図るための経費

6 人材の養成等に関する施策(条例第11条～第14条関連)

文化芸術の発展に資するような多様な人材の養成等に取り組みます。

〔主な事業〕

No.48, 61 アーツマネージャー育成事業 31,499千円

アーツマネージャーを育成するため、連続講座やOJT研修等を行う経費

No.49 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業(再掲) 29,446千円

本県の文化等を活用したコンテンツ制作に対して投資を行うファンドを創設し、制作資金の供給と制作段階に応じたサポートを実施するための経費

No.50 文化観光戦略推進事業 83,342千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に、平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した舞台公演の観光コンテンツ化や事業化に向けた取り組みを支援するための経費

No.51 工芸感性価値創造人材育成事業(再掲) 19,411千円

本県のソフト資源(工芸コンテンツ)を活用し、新しい感性価値工芸品を創造する事業者を育成するための経費

No.54 工芸縫製・金細工技術者養成事業 16,517千円

沖縄県の工芸産業の振興を図るため、伝統工芸品を活用した二次加工品を製造できる工芸縫製、金細工技術者を養成するための経費

No.59 組踊等教育普及事業 (再掲) 22,660千円

組踊、三線、琉球舞踊等を県内離島地域の児童生徒に鑑賞させることにより教育普及し、沖縄の無形文化財の次世代への保存継承を図るための経費

No.60 沖縄文化活性化・創造発信支援事業(再掲) 133,185千円

伝統芸能・文化の保存継承、芸術文化の創造発信を行うため、地域の文化資源を活用した事業の実施に係る費用を支援するための経費

7 県民等の鑑賞機会の充実等に関する施策(条例第15条関連)

誰もが等しく文化芸術を鑑賞し、及び創造し、並びに文化芸術活動に参加することができるような環境の整備に取り組みます。

[主な事業]

No.74 離島読書活動充実事業 14,970千円

図書館未設置の離島町村における読書環境改善のため、館外協力用図書 of 充実を図る経費

8 文化芸術交流の推進に関する施策(条例第16条関連)

人々の相互理解、文化芸術の発展に資するよう、地域間の交流及び国内外との交流の推進に取り組みます。

〔主な事業〕

No.76 文化観光戦略推進事業(再掲) 83,342千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した舞台公演の観光コンテンツ化や事業化に向けた取り組みを支援するための経費

No.79 ハワイ大学等交流事業(新規) 21,198千円

県立芸術大学と州立ハワイ大学及び連邦政府所管東西センターと文化・学術交流、講堂研究の推進を図る経費

No.80 グローバルリーダー育成海外短期研修事業(沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム) 29,236千円

音楽、美術・工芸、書道、郷土芸能分野で活動する高校生を海外へ派遣し、現地高校生との国際文化交流を行うための経費

No.81 第6回世界のウチナーンチュ大会開催事業 290,000千円

ウチナーネットワークを持続的に継承、発展させるとともに、沖縄独自のソフトパワーを国内外に発信し、その魅力と可能性を活用して沖縄の未来を切り開いていくことを目的として「第6回世界のウチナーンチュ大会」を開催するための経費

No.82 沖縄ソフトパワー発信事業 50,000千円

米国において、沖縄の文化、歴史、自然、平和を希求する県民の心など、沖縄の魅力(ソフトパワー)を総体的に発信し、沖縄の認知度を高めるための経費

9 文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に関する施策 (条例第17条～第19条関連)

文化芸術が地域への愛着や誇りの醸成、特色ある地域産業の振興、地域社会の基盤の形成等に大きな役割を果すことから、文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に取り組みます。

〔主な事業〕

No.84・86 アーツマネージャー育成事業(再掲) 31,499千円

アーツマネージャーを育成するため、連続講座やOJT研修等を行う経費

No.85 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業(再掲) 29,446千円

本県の文化等を活用したコンテンツ制作に対して投資を行うファンドを創設し、制作資金の供給と制作段階に応じたサポートを実施するための経費

No.87 文化観光戦略推進事業(再掲) 83,342千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した舞台公演の観光コンテンツ化や事業化に向けた取り組みを支援するための経費

10 文化芸術を支える基盤の整備に関する施策 (条例第20条～第23条関連)

教育研究機関の機能強化や文化芸術施設の充実・活用など、文化芸術を支える基盤の整備に取り組みます。

〔主な事業〕

No.97 日本民藝館所蔵沖縄染織資料普及事業(新規) 8,258千円

日本民藝館所蔵沖縄染織資料に係る調査研究の報告書を刊行する経費

No.101 沖縄遺産のブランド開発・発信事業 30,529千円

「港川人」に匹敵する旧石器人骨の発掘調査及び調査成果の発信を行うための経費

No.102 博物館・美術館魅力アップ事業 93,772千円

県民をはじめ県外・海外からの観光客の来館者の増加等を目指し、来館者の多様なニーズを踏まえた各種事業を実施するための経費

No.105 沖縄空手会館建設事業(再掲) 1,175,373千円

沖縄空手会館の整備に要する経費

No.107 知の拠点パワーアップ事業 59,629千円

図書館資料を収集・整理・保存し、県民の利活用に供する。多様化、高度化した社会のニーズに応えられるよう、図書館の機能高度化を図るための経費

No.108 沖縄振興「知の拠点」施設整備事業 1,839,681千円

本県の課題解決に資する機能を備えた「知の拠点」施設として県立図書館を整備するための経費

No.109 琉球王国文化遺産集積・再興事業(再掲) 152,695千円

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費